

*** 平成27年度の活動報告 ***

●移住希望者の相談件数 76件

センター訪問や、電話、メールでの問い合わせなど、1年間でこれだけの移住相談がありました。実際にセンターを訪問してくださった方には、町内各地区の案内や空き家の案内を行いました。

●新規移住者の数 7世帯 15人

移住交流支援センターを介して、これだけの方が実際に移住してこられました。例年どおり、都市部からの1ターン移住が多かったのですが、今年は神山町に祖父母がお住いの「孫ターン」の方もいらっしゃいました。

●新規移住者の平均年齢 約29歳

新規移住者は30~40代の方々が中心を占め、うち子どもが3人でした。若い夫婦世帯での移住と、小学校入学前の子どもがいる夫婦世帯での移住がほとんどでした。



移住交流支援センターが開設されて、今年で9回目の春を迎えました。新生活に合わせて移住してくる人も多く、春はセンターが慌

ただしくなる時期でもありません。今号では、前年度の活動報告と新しい職員の紹介をお届けします。

●移住交流支援センターだより●

NPO法人
グリーンバレー
☎676-1177
IP: 2028

新しい職員の紹介

●竹内和啓

(神領東青井夫在住 阿波市出身)



こんにちは。4月よりグリーンバレー事務局に入りました、竹内です。生まれは阿波町ですが、大学から神戸に出て、そのまま30年ほど暮らしておりました。昨年からは両親の介護で徳島に帰ってくることも多くなり、もし徳島に戻るとしたらまた何かワクワクするようないなご縁が繋がら、神山に移住することになりました。

幼少の頃は吉野川の川縁で毎日遊んで育ったので、自然が大好き、根っからの川好きです。子供は4人いるのですが、うち2人は吉野川の「川の学校」に入れて育てたぐらいです。この自然豊かな神山にて、心豊かな皆さまと関わられることを、とても楽しみにしております。

今年度もよろしくお願ひします

空き家が掃除、改修され、人が移り住む。そして町の風景が少しずつ変わっていく。やりがいのある仕事に携われて、うれしく思っています。

地域のみなさまには、空き家所有者とのつなぎ役や、移住した後の日常のお世話役を日々担ってくださり、ありがとうございます。より多くの地域で移住してくる人を受け入れてもらえるよう、活動を展開して参りますので、引き続きご支援をよろしくお願ひいたします。

グリーンバレー 伊藤

